



# 関 中 学 校 だ よ り

(学校評価特別号)

第 8 号 平成 30 年 2 月 26 日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-kyo.ed.jp/>

## 平成 29 年度 よいよい学校づくりアンケート

(保護者、生徒、教員) 平均値の比較

実施日：平成 29 年 12 月

対象者：保護者 (420 人 回収率 80.9%)、生徒 (504 人 回収率 97.1%)、教員 (15 人)

4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない 0：わからない  
(平均値は、最高 4 点～最低 1 点になります)

設問	評 価 項 目	平均値		
		保護者	生徒	教職員
設問 1	関中は教育方針や重点目標を家庭に伝えている。			3.67
設問 2	関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。	3.17		
設問 3	教職員は互いによく協力していると感じる。	3.09	3.36	3.60
設問 4	教員は子どもたちのために意欲的に教育活動に取り組んでいる。		3.44	3.67
設問 5	教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。	3.03	3.19	3.93
設問 6	関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。	3.14		3.53
設問 7	関中は図書室、コンピュータ室などの施設・設備を活用している。	2.99		3.60
設問 8	関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。	2.93		3.27
設問 9	教員は授業を分かりやすく工夫し、教えている。	2.75	3.36	3.67
設問 10	教員は個々の生徒の学習指導に熱心である。	2.76	3.09	3.47
設問 11	教員は学校の様子や学習状況などを保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。	2.89		3.80
設問 12	通知表のつけ方を理解している。		3.57	
設問 13	教員は道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。	3.00	3.38	3.13
設問 14	生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。	3.27	3.42	3.87
設問 15	生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。	3.16	3.32	3.33
設問 16	関中は集団生活をする上で、基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。	3.15		3.67
設問 17	関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。	2.92		3.33
設問 18	関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。	3.04	3.36	3.60
設問 19	生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。	2.99	3.16	3.40
設問 20	関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。	2.99		3.73
設問 21	関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。			3.73
設問 22	関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。	3.13		
設問 23	保護者は授業公開・学校行事・保護者会に(積極的に)参加している。	2.99		3.00
設問 24	学校から配布された資料を家庭で子どもの指導に生かしている。	2.73		2.93
設問 25	保護者は関中の教育活動に(積極的に)支援・協力している。	3.02		2.93
設問 26	あなたは、ハートタイム(朝読書)に積極的に取り組んでいる。	3.33	3.40	3.67
設問 27	あなたは、挨拶をしたり、学校のルールを守っている。		3.48	
設問 28	あなたは、いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重している。 関中は、いじめ防止について適切に指導を行っている。	2.96	3.61	3.67
設問 29	あなたは、目指す目標があり、学校生活に充実感をもっている。		3.16	
設問 30	関中は、小中一貫教育を関町北小、石神井台小とともに進めている。	2.98		3.67

## ★各設問と考察 (保：保護者 生：生徒 教：教員)

### 設問1 関中は、教育方針や重点目標を家庭に伝えている。(教 3.67)

教育方針や重点目標については、年度当初の保護者会や学校だより、ホームページなどで伝えていきます。今年度の目指す学校は「人権尊重を重視し、地域・保護者・生徒からより一層信頼される学校を目指す」でした。引き続き、「関中学校は、生徒にとって学びの場・成長する場」として頑張ります。

### 設問2 関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。(保 3.17)

保護者から 3.17 はもらっていますが、来年度も年度当初に定めた教育方針や重点目標を教職員で共有し、全教職員で努力していきます。

### 設問3 教職員は互いによく協力していると感じる。(保 3.09 生 3.36 教 3.60)

保護者、生徒、教員の三者から3点以上の評価です。教職員は、互いによく協力していると校長として感じています。チーム関中として、それぞれの教職員がもっている能力を発揮し、頑張ります。

### 設問4 教員は子どもたちのために意欲的に教育活動に取り組んでいる。(生 3.44 教 3.67)

生徒から 3.44 と高い評価です。教員は生徒のために意欲的に教育活動に取り組んでいます。

### 設問5 教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。(保 3.03 生 3.19 教 3.93)

保護者、生徒、教員の三者から3点以上の評価です。教員の評価は昨年度より少し高いです。学校は、多くの生徒が集団生活をするため、様々な生活指導上の問題が残念ながら発生します。特に、いじめは、どんな理由があっても許されない行為です。いじめ防止については、ふれあい月間（いじめ防止月間）での生徒アンケート調査（年間3回）等で早期発見し、いじめを受けている側に立って、学年体制、全校体制で、来年度も対応していきます。いじめは、許しません。

### 設問6 関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。(保 3.14 教 3.53)

昨年度と同じ程度の評価をもらっています。用務業務は、民間業者委託であり、学校の指示のもと、校舎内外の施設・設備の安全管理維持に、とても一生懸命に取り組んでくれています。

### 設問7 関中は図書室、コンピュータ室などの施設・設備を活用している。(保 2.99 教 3.60)

関中学校では、学校図書館を各教科で活用しています。学校図書館支援員、PTA図書ボランティア、図書委員会、図書ボランティア部の活動もあり素晴らしい学校図書館になっています。コンピュータ室も技術科だけでなく、理科や英語科、家庭科でも活用しています。

### 設問8 関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。(保 2.93 教 3.27)

用務業務は民間業者委託です。校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っています。校舎内の生徒の清掃区域以外の掃除や廊下・体育館のワックス塗りも定期的に行っています。

### 設問9 教員は授業を分かりやすく工夫し、教えている。(保 2.75 生 3.36 教 3.67)

この設問は大事な設問です。生徒や教員の評価は高いが、保護者の評価は低いです。しかし、生徒の 3.36 は、各教科（国・社・数・理・音・美・体・技・家）の評価項目「〇〇の授業は、分かりやすく、興味をもてるように教えてくれるか」の平均です。生徒の評価は、高くなっています。

### 設問10 教員は個々の生徒の学習指導に熱心である。(保 2.76 生 3.09 教 3.47)

この設問も大事な設問です。設問9と同じ傾向です。しかし、設問9より生徒は厳しい評価です。関中学校の教員は、校長から見て熱心に指導をしていると考えます。

### 設問11 教員は学校の様子や学習状況などを保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。(保 2.89 教 3.80)

評価評定については、評価規準を設定し評価資料に基づいて、適正に4観点（国語は5観点）で学習状況評価（ABC）を行い、それを総括し評定（54321）を出しています。5月1日には、評価評定説明会を1年生の保護者中心に実施しました。通知表配付の際は、「通知表の見方」についてのプリントを配布しました。

**設問12 通知表のつけ方を理解している。(生 3.57)**

生徒には、各教科担任からどのような資料を使って、どのように評価評定を出すのかを説明しています。また、関中学校では通知表配付後に、「成績相談日」を設けて、生徒や保護者からの質問に答えています。また、通知表配付同日に、「通知表の見方」のプリントも出しています。

**設問13 教員は道徳の時間を大切に、道徳の指導に力を入れている。(保 3.00 生 3.38 教 3.13)**

生徒、教職員ともに昨年度より評価が高くなりました。昨年同様に「命の大切さ」について全校道徳などで力を入れてきました。再来年度から道徳は、「特別の教科道徳」になります。来年も、道徳の時間を大切に、「道徳授業地区公開講座」(年1回)と週1回の「道徳の時間」を大切にしていきます。

**設問14 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。(保 3.27 生 3.42 教 3.87)**

保護者、生徒、教員の三者の評価がとても高い設問です。関中四大大行事だけでなく、学年単位の行事(1年臨海学校、2年スキー教室、3年修学旅行)も含めて生徒の実行委員会の活動を大切にして、成就感や達成感ある行事を目指していきます。この実行委員会方式は、関中で完全に定着し、学校行事の成功に大きく寄与しています。

**設問15 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。(保 3.16 生 3.32 教 3.33)**

この項目も保護者、生徒、教員の三者の評価が高い設問です。生徒会活動は生徒会役員会を中心によりよい関中キャンペーン活動、各学級ごとの挨拶運動、各種委員会活動、行事の実行委員会などがより活性化するように来年度も取り組みます。部活動は、多くの生徒が所属し頑張っています。ボランティアは、関地区育成委員会主催の中学生ボランティア体験を中心に来年度も実施していきます。

**設問16 関中は集団生活をする上で、基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。(保 3.15 教 3.67)**

集団生活をする上で必要な基本的な生活習慣、善悪の判断、社会生活のルールについては、日々の活動の中で培うものです。正しい規範意識を身に付けることは、とても大切なことだと考えています。

**設問17 関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。(保 2.92 教 3.33)**

2年生の「職場体験(2日間)」を中心に勤労観や職業感を育てる指導を行っています。職場体験は、学校評議委員会でも、その価値、有効性が高く評価されています。来年度も継続します。

**設問18 関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。(保 3.04 生 3.36 教 3.60)**

生徒の命に関わることであり重要な部分です。今年度は、インフルエンザ感染拡大を防ぐために、1年、2年で学級閉鎖や学年閉鎖を行いました。食物アレルギー対応では、関中独自の方法で、対応し問題なく安全な給食を提供しました。また、教職員対象の食物アレルギー対応研修も、実施しました。

**設問19 生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。(保 2.99 生 3.16 教 3.40)**

この項目も大事な評価項目です。昨年度とほぼ同じ評価でした。「関中学校は、生徒にとって学びの場・成長する場」です。生徒一人一人が、様々な場面で成就感や達成感を得てほしいと願っています。

**設問20 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようにしている。(保 2.99 教 3.73)**

何かあれば、相談していただければと思います。学級担任、副担任、スクールカウンセラー(週1回)、心のふれあい相談員(週2回)、養護教諭など、誰でもいいので、相談してもらえればと思います。

**設問21 関中は必要に応じて地域の意見や要望を取り入れる体制ができている。(教 3.73)**

学校評議委員会(年間3回実施)を通して意見や要望を聞く機会をもっています。また、よりよい学校づくりアンケートでも、各項目にマークをつけるアンケート以外に、保護者からの記述式アンケートも実施しています。厳しいご意見もありますが、学校評価にいかしています。

**設問22 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。(保 3.13)**

今年度は、公開授業を2日間として、曜日も金曜日と土曜日に設定しました。それを年間2回実施しました。来年度も同様な開催を行います。多くの保護者が来校していただければと思います。

**設問23 保護者は授業公開・学校行事・保護者会に（積極的に）参加している。（保 2.99 教 3.00）**

運動会、合唱コンクール、学習発表会などでは、たくさんの保護者が来校していただき、生徒の頑張っている姿を観ていただいております。感謝いたします。保護者会も回数は、年間に数回ですが、多くの保護者が来校していただければ幸いです。

**設問24 学校から配布された資料を家庭で子どもの指導に生かしている。（保 2.73 教 2.93）**

学校から配布された資料が、保護者の元に届かないことが多くあるようです。学校からは、「学校だより」「学年だより」「学級だより」「保健だより」「PTA関係」「給食献立表」「様々な行事案内」等、たくさんあります。生徒を通して配布しています。ホームページもご覧ください。

**設問25 保護者は関中の教育活動に（積極的に）支援・協力している。（保 3.02 教 2.93）**

運動会・合唱コンクール・学習発表会・学校公開などの行事でもご支援・ご協力をいただいております。PTA活動も、役員会や委員会活動、ボランティア活動（図書、安心安全、グリーン、防犯パトロール）など、様々な面で学校を支えていただいております。感謝いたします。ありがとうございます。

**設問26 あなたは、ハートタイム（朝読書）に積極的に取り組んでいる。（保 3.33 生 3.40 教 3.67）**

ハートタイム（朝読書）は、関中学校の大きな特色ある教育活動です。読書は学習の基礎となるものです。また、新たな知識や人としての生き方を学ぶ場であり、心を豊かにするものと考えています。ハートタイムは年間を通しての実施は、平成24年度からです。6年目となり、完全に定着しています。保護者、生徒、教員の三者から高い評価を受けています。来年度も継続していきます。

**設問27 あなたは、挨拶をしたり、学校のルールを守っている。（生 3.48）**

生徒の挨拶については、まだまだ不十分だと思っています。しかし生徒会活動として、各学級ごとの挨拶運動やPTAでも挨拶の活動を展開してもらっています。また、小中一貫教育で、小学校と中学校相互が相手校に出向いて挨拶運動（関町北小、石神井台小）も実施しています。誰に対しても挨拶できる学校でなければならないと考えます。教員側からも生徒に挨拶を行うことも大事と考えます。

**設問28 あなたは、いじめや仲間はずれをせず、相手の立場を尊重している。関中は、いじめ防止について適切な指導を行っている。（保 2.96 生 3.61 教 3.67）**

この設問は、大変大事な設問です。いじめは人権侵害であり、許される行為ではありません。相手の立場を理解し、認めることが大事です。生徒の評価は3.61点（昨年度3.67点）ですが、本来ならば最高点の4.0点でなければならないと思います。いじめや仲間はずれがない学校を目指し、もしあればいじめを受けている生徒の側に立った指導を行います。ふれあい月間（いじめ防止月間 6月・11月・2月）も3回実施して、生徒にいじめを考える月間として大切にしています。生徒向けのアンケートも実施、全校朝礼での校長講話等を行っています。

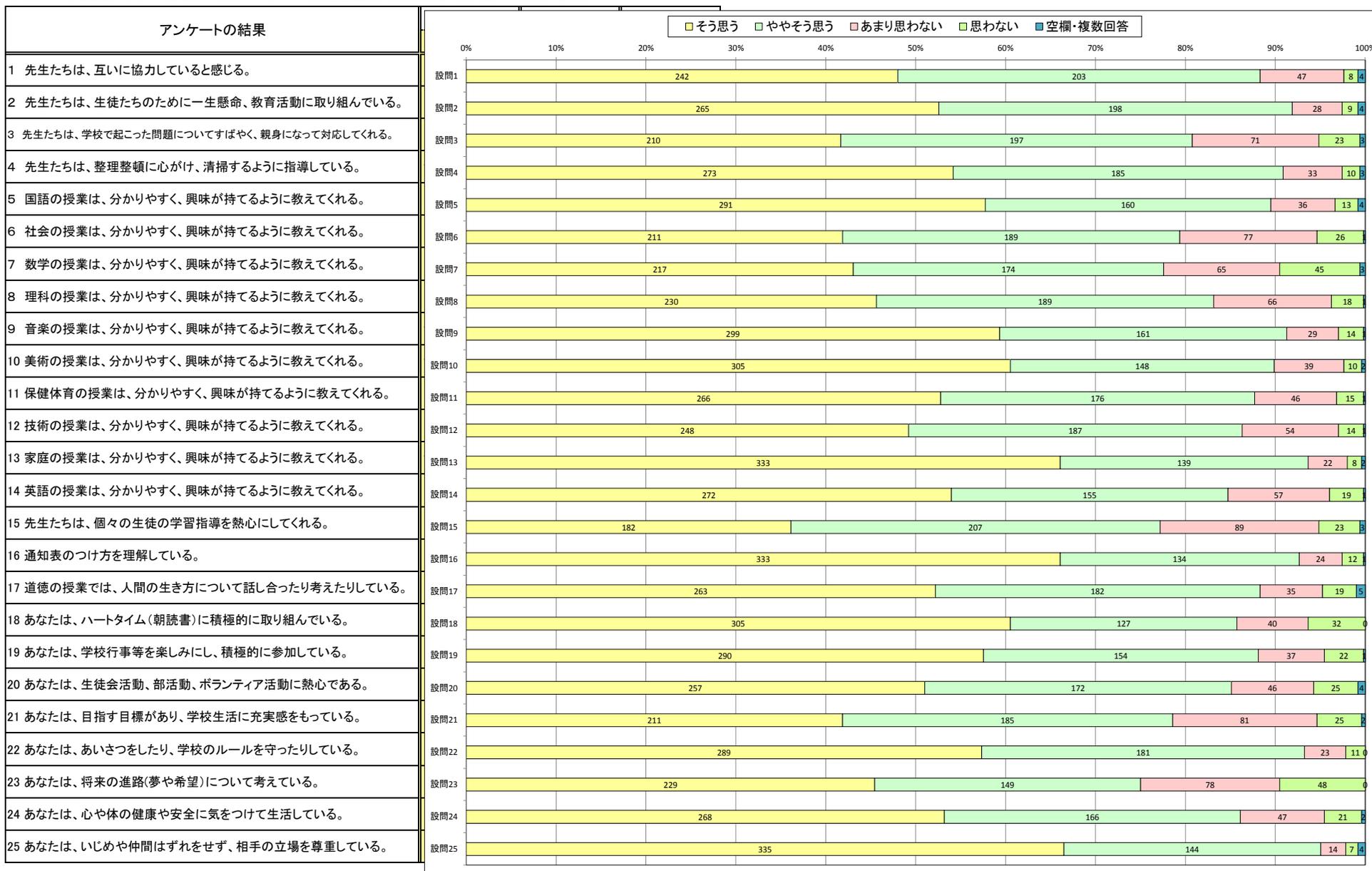
**設問29 あなたは、目指す目標があり、学校生活に充実感をもっている。（生 3.16）**

目指す目標がある生徒は、学校生活も充実感を得ることができます。中学生の段階で、将来の夢や目標を持つことは無理があるかもしれません。しかし、大きな夢を抱くことは若者の特権であり、その夢を実現するためには、小さな目標を設定して、それを達成していくことが大事です。

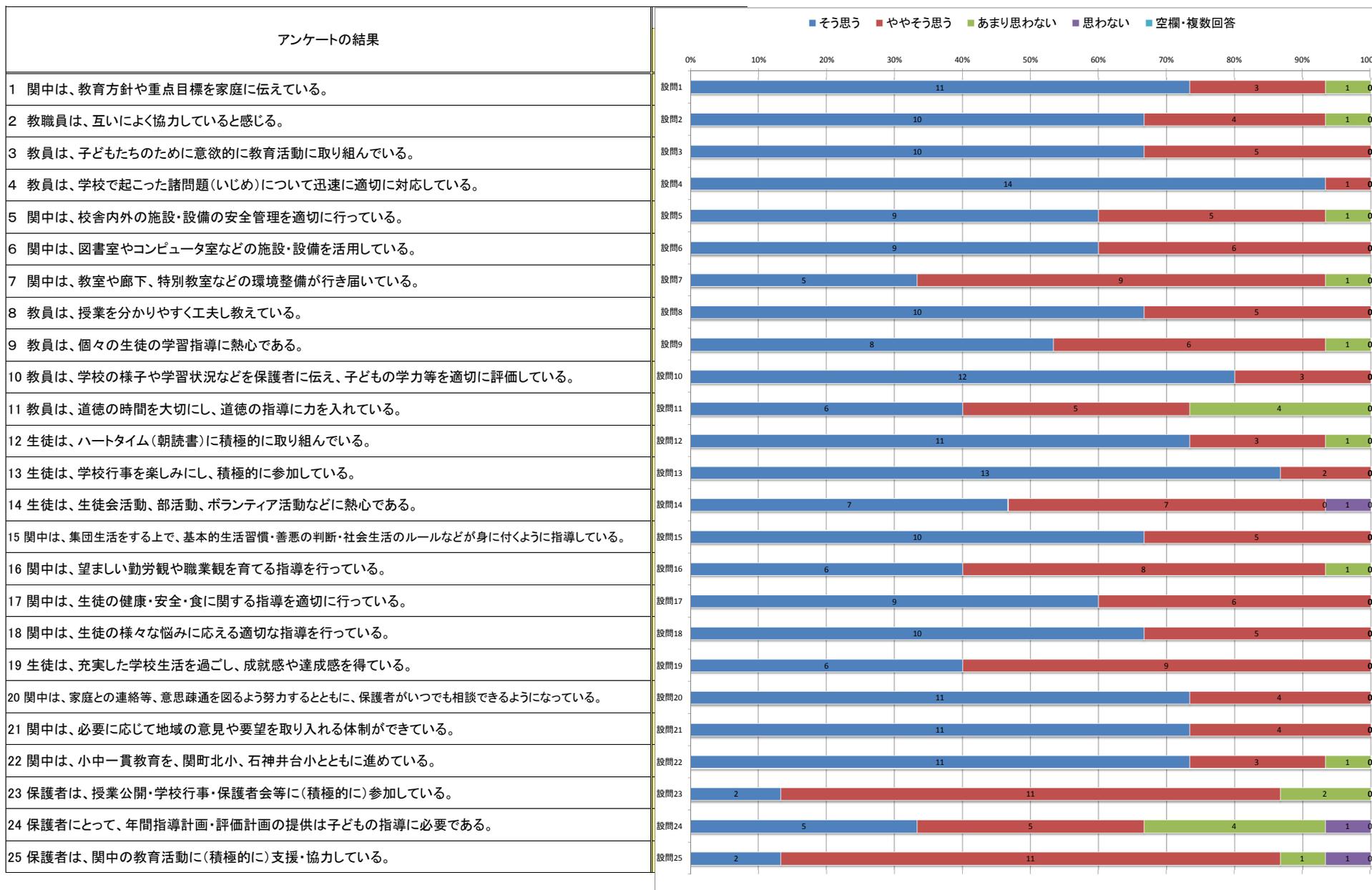
**設問30 関中は、小中一貫教育を関町北小、石神井台小とともに進めている。（保 2.98 教 3.67）**

今年度、平成30年1月22日に、練馬区立練馬文化センターで、小中一貫教育フォーラムが行われました。そこで、関中グループ（関中・関町北小・石神井台小）は、実践校として紙上発表とポスターセッションを行いました。関中グループの研究テーマは、「中1ギャップの解消を図るための工夫」です。来年度は、実践グループ3年目となり、研究は継続されます。教員の評価が、上がりました。

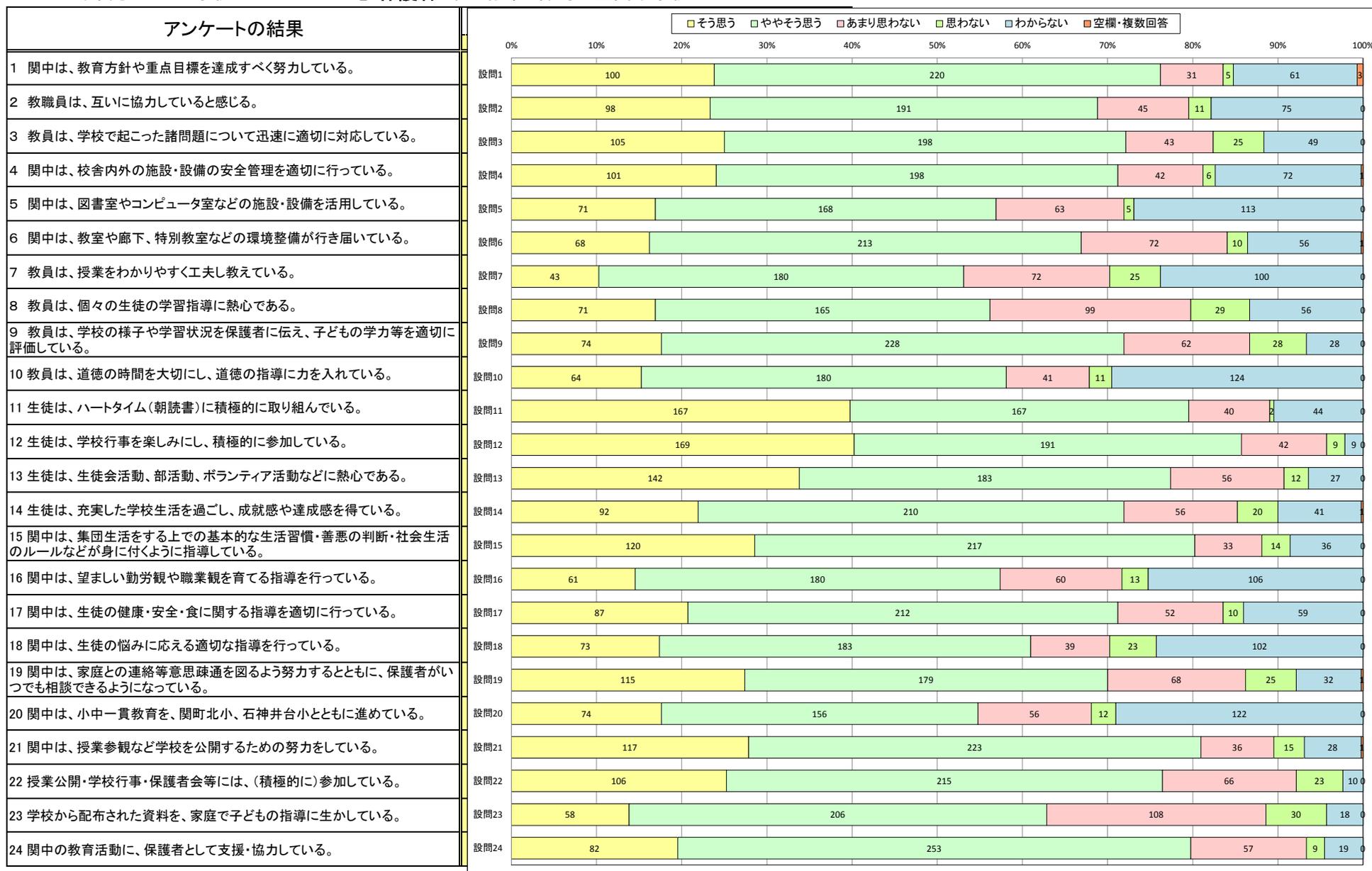
平成29年度『よりよい学校づくりアンケート(生徒用)集計結果』 練馬区立関中学校



平成29年度『よりよい学校づくりアンケート(教職員用)集計結果』 練馬区立関中学校



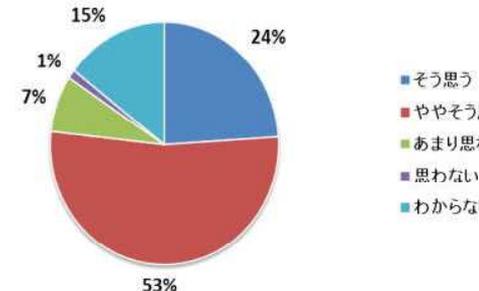
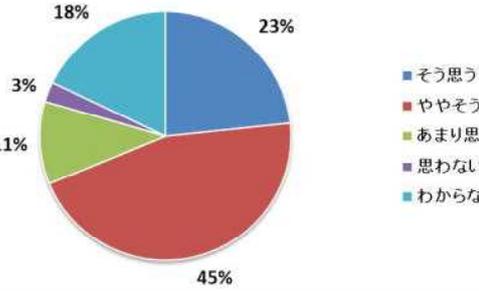
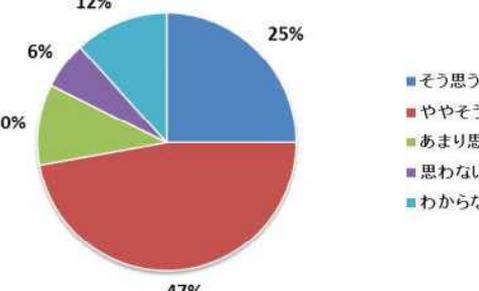
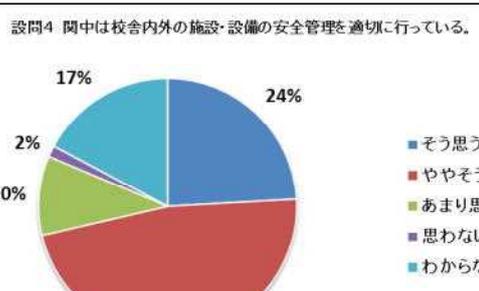
平成29年度『よりよい学校づくりアンケート』(保護者)集計結果 練馬区立関中学校



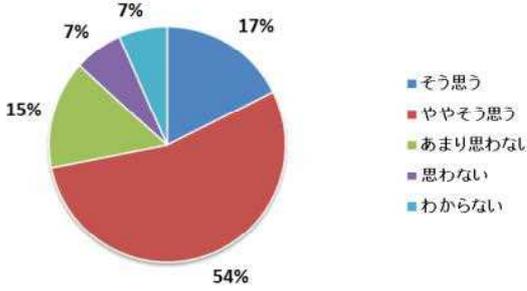
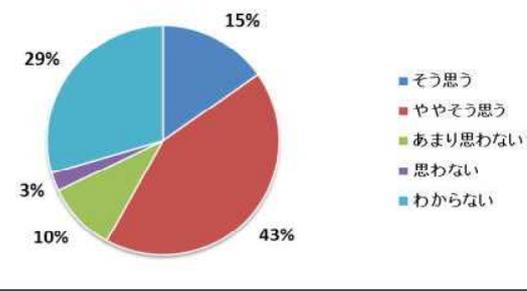
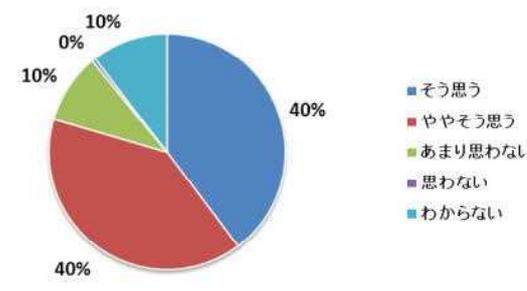
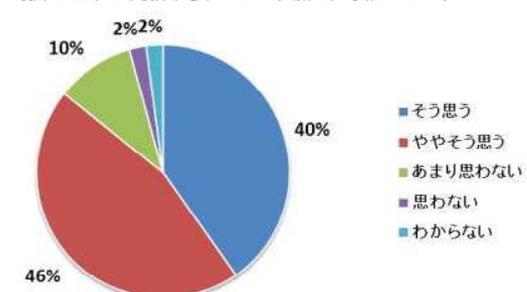
# 平成29年度 保護者対象 よりよい学校づくりアンケート 結果分析

保護者対象の「よりよい学校づくりアンケート」について、各設問ごとに分析をしました。420人の保護者の方から回答をいただきました。回収率は、80.9%です。

\* 肯定的評価：「そう思う」「ややそう思う」、否定的評価：「あまり思わない」「そう思わない」

<p><b>設問1 関中は教育方針や重点目標を達成すべく努力している。</b></p>	<p>設問1 関中は教育方針や重点目標を家庭に伝えている。</p> 
<p>肯定的評価：77% 否定的評価：8% 分からない：15%</p>	
<p>昨年度より4%上がり、否定的評価は4%下がりました。今年度は、「人権尊重を重視し、保護者・地域・生徒からより一層信頼される学校」を目指しました。そして、昨年度同様『関中は生徒にとって「学びの場」「成長する場』として教育活動をしてきました。引き続き、来年度も教育方針・重点目標を達成すべく努力します。</p>	
<p><b>設問2 教職員は互いに協力していると感じる。</b></p>	<p>設問2 教職員は互いに協力していると感じる。</p> 
<p>肯定的評価：68% 否定的評価：14% 分からない：18%</p>	
<p>昨年度の肯定的評価が64%であり、4%上がりました。チーム学校として、教職員相互の協力は不可欠です。この設問は、外から見て分かりにくい設問と思いますが、校長から見て、教職員は、それぞれの力量を發揮し、協力したと考えます。来年度も互いの協力を大切にし、教育活動を展開していきます。</p>	
<p><b>設問3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。</b></p>	<p>設問3 教員は学校で起こった諸問題について迅速に適切に対応している。</p> 
<p>肯定的評価：72% 否定的評価：16% 分からない：12%</p>	
<p>昨年度の肯定的評価は69%であり、3%上がりました。諸問題が発生した場合は、迅速な初期対応が大切です。学年体制で対応し、問題によっては、全校体制で対応していきます。教職員には、引き続き「報告・相談・連絡」を大切にすることが大切です。教職員が情報を共有して同じ気持ちで取り組むことが大切だと思います。</p>	
<p><b>設問4 関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。</b></p>	<p>設問4 関中は校舎内外の施設・設備の安全管理を適切に行っている。</p> 
<p>肯定的評価：71% 否定的評価：12% 分からない：17%</p>	
<p>昨年度の肯定的評価は73%であり、2%下がりました。否定的評価も7%から、12%と多くなりました。施設・整備の安全管理は、日常の点検と同時に修理が必要な場合迅速な対応が大切です。現在、用務業務が民間委託であり、大変に頑張ってくれています。校舎内外の施設・整備・安全管理が確実に進んでいます。週に1回、定期的に、用務業務民間委託会社と話し合いの場を設け、学校側から様々な要望をしますが、よく答えてくれます。これからも適切な運用を図っています。</p>	

<p><b>設問 5 関中は図書館・コンピュータ室などの設備・整備を活用している。</b></p>													
<p>肯定的評価：57% 否定的評価：16% 分からない：27%</p>	<p>設問 5 関中は、図書館やコンピュータ室などの施設・設備を活用している。</p>												
<p>昨年度の肯定的評価は、55%でした。2%上がりました。今年度も引き続き、学校図書館支援員（関口さん）が関中につきました。 学校図書館の利用も2月末現在で利用人数がのべ13,973人、貸し出し図書が2,758冊となりました。また、PTA学校図書館ボランティアも活動してもらっており、練馬区内中学校の中でも大変充実した学校図書館になっています。 PC室も技術科・家庭科・理科・英語科の授業、総合的な学習、宿泊行事の実行委員会等で活用しています。PC室の活用も増えています。</p>	<table border="1"> <caption>設問 5 の結果</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>27%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	17%	ややそう思う	40%	あまり思わない	15%	思わない	1%	わからない	27%
評価	割合												
そう思う	17%												
ややそう思う	40%												
あまり思わない	15%												
思わない	1%												
わからない	27%												
<p><b>設問 6 関中は教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。</b></p>													
<p>肯定的評価：67% 否定的評価：20% 分からない：13%</p>	<p>設問 6 関中は、教室や廊下、特別教室などの環境整備が行き届いている。</p>												
<p>昨年度の肯定的評価は、65%でした。2%評価が上がりました。昨年度末に完成した新プールは、今年度、体育の授業や水泳部が活用しています。また、和室の畳や襖を新しくしました。第一理科室も新しくなりました。用務業務は民間委託で、廊下や体育館のワックスがけを年間2回実施しています。清掃などが進み、環境整備が行き届いています。 生徒には、「関中のあ・い・う」（あさいつ・一生懸命勉強する・美しい環境）として、環境の維持を訴えています。学校の美化に努めていきます。</p>	<table border="1"> <caption>設問 6 の結果</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>16%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>13%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	16%	ややそう思う	51%	あまり思わない	17%	思わない	3%	わからない	13%
評価	割合												
そう思う	16%												
ややそう思う	51%												
あまり思わない	17%												
思わない	3%												
わからない	13%												
<p><b>設問 7 教員は授業をわかりやすく工夫し教えている。</b></p>													
<p>肯定的評価：53% 否定的評価：23% 分からない：24%</p>	<p>設問 7 関中は、授業を分かりやすく工夫し、教えている。</p>												
<p>昨年度の肯定的評価は52%で、1%上がりました。授業を受けているのは生徒であり、保護者の方が評価をすることは難しいと思います。教員一人一人が生徒にとって分かりやすい授業を展開する努力を、行わなければならないと考えます。 生徒アンケートで「授業は分かりやすく、興味が持てるように教えてくれるか」という設問で、肯定的評価は、86.6%（昨年度88.5%）と高い評価です。さらに頑張ります。</p>	<table border="1"> <caption>設問 7 の結果</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	24%	ややそう思う	43%	あまり思わない	17%	思わない	6%	わからない	10%
評価	割合												
そう思う	24%												
ややそう思う	43%												
あまり思わない	17%												
思わない	6%												
わからない	10%												
<p><b>設問 8 教員は、個々の生徒の学習指導に熱心である。</b></p>													
<p>肯定的評価：56% 否定的評価：31% 分からない：13%</p>	<p>設問 8 教員は、個々の生徒の学習指導に熱心である。</p>												
<p>昨年度の肯定的評価は53%であり、3%上がりました。関中では、各種小テスト、数学の少人数授業、（2年3年）、学力向上支援講師（英語）、放課後学習教室、夏季学習支援教室など個に応じた指導体制を行っています。 生徒アンケートで「先生たちは、個々の生徒の学習指導を熱心にしてくれる」という設問に、肯定的評価は77.6%（昨年度82%）でした。昨年度より下がりましたが、頑張ります。</p>	<table border="1"> <caption>設問 8 の結果</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>39%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>13%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	17%	ややそう思う	39%	あまり思わない	24%	思わない	7%	わからない	13%
評価	割合												
そう思う	17%												
ややそう思う	39%												
あまり思わない	24%												
思わない	7%												
わからない	13%												

<p><b>設問9 教員は学校の様子や学習状況を保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。</b></p>													
<p>肯定的評価：71% 否定的評価：22% 分からない：7%</p> <p>昨年度の肯定的評価は72%で、1%下がりました。否定的評価は、昨年度23%であり、1%ほど下がりました。今年度も、昨年度同様に、5月1日に評価評定についての説明会を実施しました。来年度も続けます。評価評定の精度を高め、公正で適切な評価評定を実施していきます。 練馬区は現在、3学期制であり3回通知表を発行し、生徒の学習状況を報告しました。その際には、成績相談の時間をとりました。</p>	<p>設問9 教員は、学校の様子や学習状況を保護者に伝え、子どもの学力等を適切に評価している。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>17%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>7%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	54%	ややそう思う	17%	あまり思わない	15%	思わない	7%	わからない	7%
評価	割合												
そう思う	54%												
ややそう思う	17%												
あまり思わない	15%												
思わない	7%												
わからない	7%												
<p><b>設問10 教員は道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。</b></p> <p>肯定的評価：58% 否定的評価：13% 分からない：29%</p> <p>昨年度の肯定的評価は56%でした。2%上がりました。年ごとに評価が高くなっています。今年度も「命の大切さ」について全校道徳を何度か実施しました。平成31年度より、道徳は教科になります。「考える道徳」「協議する道徳」を目指します。 週1回の道徳の時間について、さらに計画的に実施し、生徒の心に染み込む資料の準備、道徳の授業の創意改善を図ります。生徒のアンケート「道徳の授業では、人間の生き方について話し合ったり、考えたりしている」が89.2%（昨年度84%）です。生徒の評価も上がっています。</p>	<p>設問10 教員は、道徳の時間を大切にし、道徳の指導に力を入れている。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	43%	ややそう思う	29%	あまり思わない	15%	思わない	10%	わからない	3%
評価	割合												
そう思う	43%												
ややそう思う	29%												
あまり思わない	15%												
思わない	10%												
わからない	3%												
<p><b>設問11 教員はハートタイム（朝読書）に積極的に取り組んでいる。</b></p> <p>肯定的評価：80% 否定的評価：10% 分からない：10%</p> <p>昨年度とほぼ同じ、高い肯定的評価でした。読書活動は、関中の特色ある教育活動です。6年前から年間を通してのハートタイム（朝読書）を行い、定着してきました。読解力の向上、新たな知識の吸収・落ち着いた一日の始まりなどよい面がたくさんあります。読書は、学習の基礎基本です。 生徒アンケートも肯定的評価は85.7%と高いです。年間を通して30時間になります。今後、関中の大事な教育活動として継続していきます。</p>	<p>設問11 学校は、ハートタイム（朝読書）に積極的に取り組んでいる。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	40%	ややそう思う	40%	あまり思わない	10%	思わない	10%	わからない	0%
評価	割合												
そう思う	40%												
ややそう思う	40%												
あまり思わない	10%												
思わない	10%												
わからない	0%												
<p><b>設問12 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。</b></p> <p>肯定的評価：86% 否定的評価：12% 分からない：2%</p> <p>昨年度の肯定的評価は83%で、3%上がりました。高い評価を受けています。運動会、合唱コンクール、校内マラソン大会、学習発表会が関中の四大大行事です。さらに、学年行事などがあり、日ごろの授業とは違った環境の中で、自分のよさを出せる機会でもあり、その過程の中で様々なことを学び、社会性、成就感、達成感を味わえるものと捉えています。そうした意味でこれからも学校行事を大切にしていきます。</p>	<p>設問12 生徒は学校行事を楽しみにし、積極的に参加している。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そう思う</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>ややそう思う</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>あまり思わない</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>思わない</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table>	評価	割合	そう思う	40%	ややそう思う	46%	あまり思わない	10%	思わない	2%	わからない	2%
評価	割合												
そう思う	40%												
ややそう思う	46%												
あまり思わない	10%												
思わない	2%												
わからない	2%												

**設問13 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。**

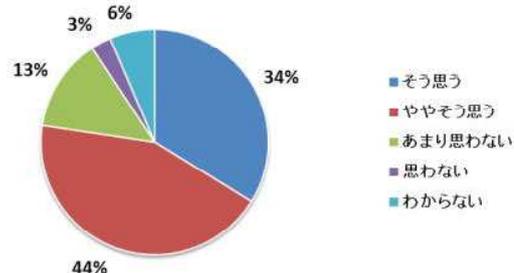
肯定的評価：78% 否定的評価：16%  
分からない：6%

昨年度の肯定的評価は80%で、2%下がりました。否定的評価が2%下がりました。自主的実践的な活動である生徒会活動、部活動、ボランティア活動などは、生徒にとって学校生活を豊かにする大切な活動です。

昨年同様、「関中 生活向上キャンペーン」を実施しました。生徒会では、「あいさつ運動」にも力を入れ、部活動単位やクラス単位の朝のあいさつ運動を展開しました。

学校生活が充実するものにするためにも生徒会活動、部活動は重要な要素であると考え、学校として、支援していきます。

設問13 生徒は生徒会活動、部活動、ボランティア活動などに熱心である。



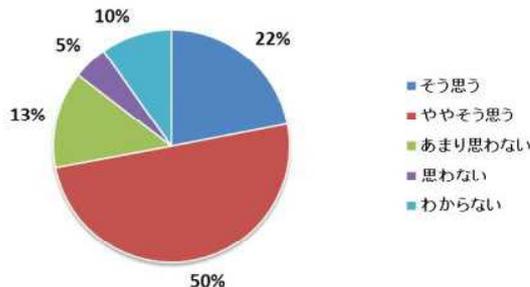
**設問14 生徒は充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感を得ている。**

肯定的評価：72% 否定的評価：18%  
分からない：10%

昨年度も肯定的評価は72%でした。関中としては一人一人の生徒に充実して学校生活を送ってもらい、その中で成就感や達成感を得てほしいと願っています。授業、学校行事、生徒会活動、部活動など様々な部分で生徒一人一人が自己有用感をもって取り組めることが大事だと考えます。

また生徒自らも自分自身の学校生活であり、より前向き、積極的に目的や目標をもって学校生活をする気構えも必要だと考えます。

設問14 生徒は、充実した学校生活を過ごし、成就感や達成感をえている。

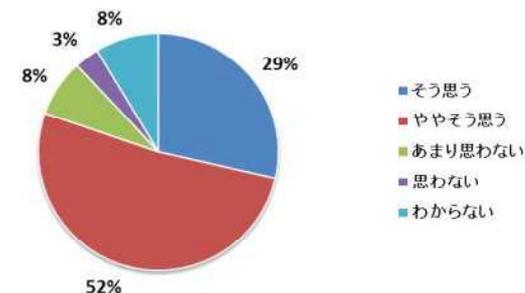


**設問15 関中は集団生活をする上での基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導している。**

肯定的評価：81% 否定的評価：11%  
分からない：8%

昨年度の肯定的評価は82%でした。日常的に落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることを多くの保護者は求めています。集団生活を送る上で大切な基本的な生活習慣、規範意識、ルールやマナーなどは、しっかり指導していくことが大切だと考えます。しっかり身に付けさせるには、家庭との協力が不可欠と考えます。生活の基本は、やはり家庭にあると思います。ご協力、よろしくお願ひします。

設問15 関中は、集団生活をする上での基本的な生活習慣・善悪の判断・社会生活のルールなどが身に付くように指導をしている。

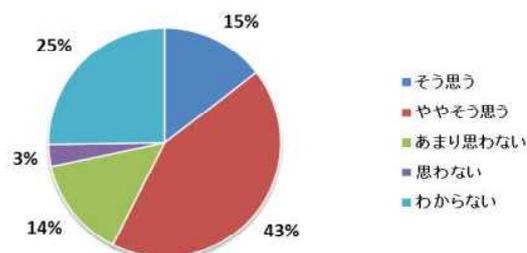


**設問16 関中は望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。**

肯定的評価：58% 否定的評価：17%  
分からない：25%

昨年度の肯定的評価は54%でした。4%上がりました。キャリア教育としての勤労観や職業観を育てることは大切です。今、キャリア教育の充実が、求められています。1年身近な職業調べ、2年職場体験の取り組みを実施しています。特に2年職場体験は勤労観や職業感を育てる大切な時間として捉えています。学校評議委員会でも高く評価されています。高校進学する生徒がほとんどです。進路指導も1年生のときから大切にします。

設問16 関中は、望ましい勤労観や職業観を育てる指導を行っている。

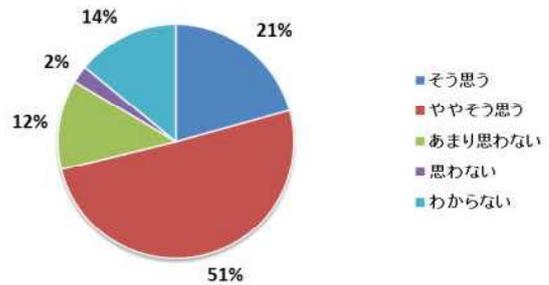


**設問17 関中は生徒の健康・安全・食に関する指導を行っている。**

肯定的評価：72% 否定的評価：14%  
分からない：14%

昨年度の肯定的評価は、71%です。生徒の健康、安全は一番大切にしなければならない事項です。インフルエンザ、感染性胃腸炎、ノロウイルスなどには留意し、集団感染を起こさないように気をつけています。残念ながら今年度は、インフルエンザ感染防止のため、学級閉鎖、学年閉鎖の処置をとりました。また、食物アレルギーに対しては、誤食による事故を防ぐシステムを確立し対応しています。保健だより等を通して情報提供に努めています。食育の観点から家庭科、給食指導を通して、成長期の中での食の大切さについて指導をしています。

設問17 関中は、生徒の健康・安全・食に関する指導を適切に行っている。

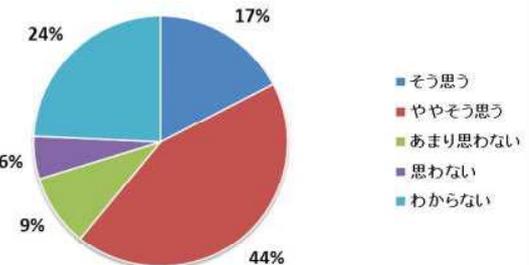


**設問18 関中は、生徒の悩みに応える適切な指導を行っている**

肯定的評価：61% 否定的評価：15%  
分からない：24%

肯定的評価は61%で、否定的評価は15%です。「分からない」が24%でした。様々な生徒の悩みについては、スクールカウンセラーや心の相談員や養護教諭など、生徒にとって気安く相談できる体制をとっています。また、生徒の悩みで、特にいじめについては、年間3回のふれあい月間に、生徒にはアンケートを実施しています。生徒間のトラブルの段階で指導し、いじめにならないように努めています。

設問18 関中は、生徒の悩みに応える適切な指導を行っている。

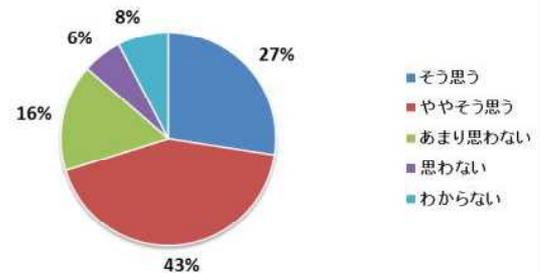


**設問19 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。**

肯定的評価：70% 否定的評価：22%  
分からない：8%

昨年度の肯定的評価も70%で同じです。否定的評価が19%から22%と悪くなりました。保護者がいつでも相談しやすい環境づくりは、とても大切だと考えます。学校では、学級担任、学年主任、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、養護教諭、副校長、校長などがおり、何かある場合は、相談をして下さい。日ごろからの連絡、意思疎通が大事なので、学校公開週間、保護者会、学校行事等で学校に来ていただければと思います。

設問19 関中は家庭との連絡等、意思疎通を図るよう努力するとともに、保護者がいつでも相談できるようになっている。

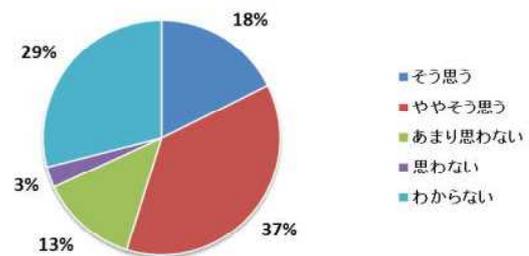


**設問20 関中は、小中一貫教育を、関町北小、石神井台小とともに進めている。**

肯定的評価：55% 否定的評価：16%  
分からない：29%

昨年度の肯定的評価は54%です。練馬区は、小中一貫教育を重要施策として、区内全小中学校で行っています。関中グループ（関中・関町北小・石神井台小）が、「中1ギャップの解消を図るための工夫」として、研究を進めています。しかし、「分からない」が29%あります。教科（国語・算数数学・外国語活動英語）、交流、スタンダード部会に分かれてやっています。見えにくい部分ですが、来年度も参考でも小中一貫教育を三校で進めていきます。

設問20 関中は、小中一貫教育を、関町北小、石神井台小とともに進めている。

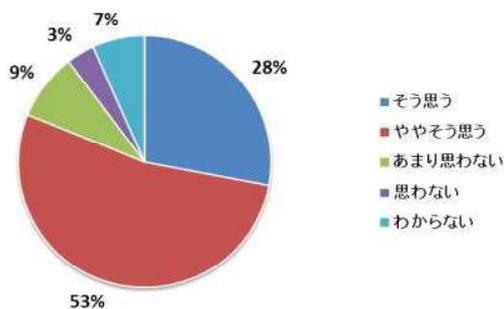


**設問21 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。**

肯定的評価：81% 否定的評価：12%  
分からない：7%

昨年度の肯定的評価は82%です。開かれた学校づくりという観点で、これからも学校公開日、授業参観、学校行事公開等の活動を継続していきます。今年度の学校公開週間は、金曜日・土曜日の2日間（年間2回実施）とし、多くの保護者の方が来やすい曜日とし、短期間としました。また、学校日より、学年日より、ホームページ等での情報発信を積極的に行っていきます。

設問21 関中は授業参観など学校を公開するための努力をしている。

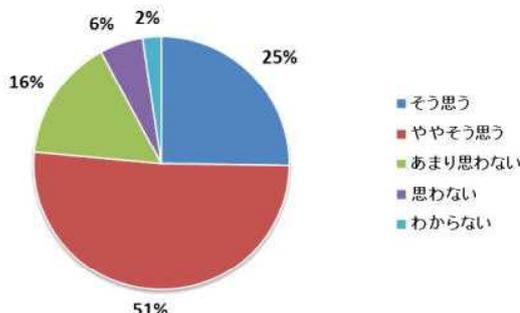


**設問22 授業公開・学校行事・保護者会等には（積極的に）参加している。**

肯定的評価：76% 否定的評価：22%  
分からない：2%

昨年度の肯定的評価は74%でした。多くの保護者の方が、授業公開、学校行事、保護者会に参加されている状況です。感謝いたします。運動会では、保護者の観覧スペースが少なく、かつ放送が聞こえにくくご迷惑をかけました。来年度は、音響関係を改善し、放送を聞こえやすくします。今後も可能な限り、来校していただければと考えます。よろしくお願いいたします。

設問22 授業公開・学校行事・保護者会等には（積極的に）参加している。

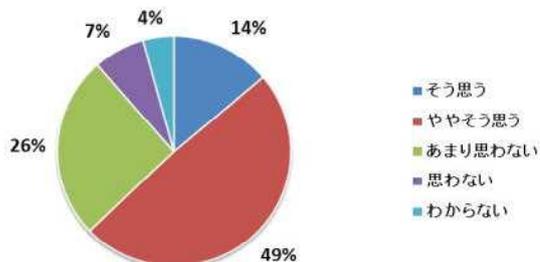


**設問23 学校から配布された資料を、家庭で子どもの指導に生かしている。**

肯定的評価：63% 否定的評価：33%  
分からない：4%

昨年度の肯定的評価は69%でした。今年度も昨年度同様、5月1日に評価評定について説明する保護者会を開催しました。小学校とは大きく変わる評価評定について、説明が必要と考えています。今後とも説明責任を果たしていきます。評価評定の方法についても、各教科の授業の中で、評価資料と評価方法について、生徒に説明をしています。通知表発行後には、成績相談の時間をとって、生徒一人一人の疑問に答えています。また、通知表配付時に、「通知表の見方」プリントも配付しました。

設問23 学校から配布された資料を、家庭で子どもの指導に生かしている。

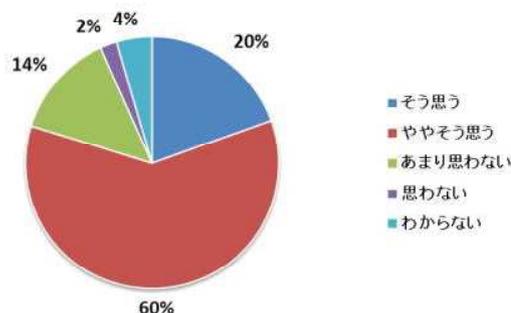


**設問24 関中の教育活動に、保護者として支援・協力している。**

肯定的評価：80% 否定的評価：16%  
分からない：4%

昨年度の肯定的評価は76%でした。否定的評価は21%から16%に良くなっています。関中では現在、安心安全ボランティア、学校図書館ボランティア、グリーンボランティアをPTAに行ってもらっています。またPTA役員会やPTA各種委員会でも大変熱心に学校、生徒のために活動してもらっています。各種行事での受付やパトロールなど様々なところで支援を頂いています。関中としても大変感謝しているところです。これからはますます地域との連携を図ること、保護者と連携した教育活動が大切となる時代になっています。どうぞよろしくお願いいたします。

設問24 関中の教育活動に、保護者として支援・協力している。



## 平成29年度「よりよい学校づくりアンケート（保護者・生徒）」から寄せられた意見や関中学校学校評価等を踏まえ、平成30年度に取り組んでいくこと

### （1）来年度は、新たなる3学期制の3年目。

練馬区教育委員会では、平成28年度より区内全小中学校で、新たな3学期制をスタートさせました。1学期は、4月1日～7月20日。2学期は、7月21日～12月25日。3学期は、12月26日～3月31日です。来年度も定期考査は、1学期1回、2学期2回、3学期1回、年間4回実施します。通知表も7月・12月・3月の3回発行をします。引き続き円滑な学校運営を図ります。

### （2）新学習指導要領の移行期間に入ります。

新学習指導要領の完全実施年度は、平成33年度です。しかし、来年度（平成30年度）より移行期に入ります。総合的な学習の時間、特別活動は、新学習指導要領で実施することになっています。移行期に、各教科で、新たに教えるもの、反対に教えてはいけなくなるものが出てきます。しっかり年間指導計画に反映していきます。特別の教科道徳についても研究を進めていきます。

### （3）授業時数の確保を図ります。

- ① 来年度の3月の学習発表会（3月9日、土曜日に実施）の月曜日の代休は、今年度と同様にとりません。
- ② 授業時数を確保しながらも、7月と12月（3年生は10月も）に全学年で、三者面談を実施します。生活指導面、学習指導面で大変重要だと考えるからです。

### （4）練馬区学校・地域連携事業を、関中も来年度より実施していきます。

練馬区では、学校と地域との連携事業を平成28年度より進めています。関中も来年度より実施します。学校支援コーディネーター（地域の支援人材と学校のニーズを調整する方）を地域の方になっていただき、学校の教育活動に地域の力を借りながら行いたいと思います。

### （5）「命の大切さ」「人権尊重」について、今年度同様に、道徳教育の基軸として考え、取り組みます。

来年度も、道徳授業地区公開講座や全校道徳で、「命の大切さ」「人権尊重」について取り組みました。保護者の方にも連絡をしますので、参観下さい。

### （6）関中学校SNSルールの徹底及び、いじめを許さない生活指導の徹底を図る。

SNSは大変便利なツールですが、友人間のトラブルを発生してしまうデメリットがあります。引き続き関中学校は、生徒会活動の一環として「関中学校SNSルール」の徹底。全校生徒を対象とした研修会を実施します。なお、スマホや携帯電話やゲーム機等の関中学校への持ち込みは、認められません。厳禁です。保護者の皆様のご理解とご協力を、重ねてお願いいたします。

### （7）来年度も「読書活動」を充実させます。

来年度は、学校図書館管理員が配置されることが決定しました。学校図書館担当教師、学校図書館管理員、生徒会図書委員会、PTA図書ボランティア、文化図書ボランティア部が連携して、読書活動を充実させていきます。学校図書館利用生徒数15,000人、貸出冊数3,000冊を目指します。ハートタイム（朝読書）の年間を通して実施します。全校で4,000冊以上の読破を目指します。数値目標より大切なのは、生徒が読書が好きになることです。読書は、学習の基礎であり、豊かな心を育てます。

### （8）確かな学力の定着を図ります。

来年度も数学の少人数授業、英語の区学力支援講師の配置が正式に決まりました。数学は、2年生と3年生で習熟度別の少人数授業を行います。教員の授業力を高め、生徒の確かな学力の定着を図ります。昨年度同様、英語のALTの活用期間も1年間通して実施します。また中学3年生だけ練馬区では、受験料1回分が補助されることになりました。詳しくは、後日連絡します。「主体的・対話的で深く考える」アクティブラーニングの授業を大切にします。

### （9）2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けてのオリパラ教育3年目

関中学校では今年度は、元1964年東京オリンピック選手（バレーボールと水泳）の講演を2回行いました。また、「ともだちプロジェクト」として、関中学校では、ベルギー王国、リトアニア共和国、マダガスカル共和国、クウェート国、グレナダの5カ国が指定されていますが、1年生対象にベルギー王国について講演会を開催しました。来年度は、オリパラ教育3年目となります。さらに充実した取り組みを行っていきます。

### （10）小中一貫教育（関中学校、関町北小学校、石神井台小学校）を推進していきます。

関中グループ（関中、関町北小、石神井台小）は、来年度は実践グループ3年目として、「中1ギャップの解消を図るための小中一貫教育の工夫」を研究主題として、相互交流、9年間を踏まえた教科指導等に取り組めます。

人権尊重を重視し

地域・保護者・生徒からより一層、信頼される学校を目指す

校長 勝亦 章行

生徒

自らを見つめ、鍛え、成長する

教職員

生徒の可能性を引き出す指導を

関中学校は、生徒にとって「学びの場」「成長する場」

保護者

信頼関係に基づく連携、協力

地域社会・関係機関

小中高連携と地域貢献・交流

### 関中学校の「あいう」

「あ

あいさつを大切にしよう。  
あいさつができる関中生になろう。

「い

一所懸命に勉強しよう。みんな  
勉強しよう。教え合おう。

「う

美しい環境を維持しよう。  
しっかりと掃除をしよう。  
環境は人をつくる。

校長 勝亦章行

### SSR(関中SNSルール)

、一〇カ条の御誓文、

〈責任をもとう 自分の言動〉

- 一、知らない人と関わらない
- 一、情報の発信に気を付ける
- 一、傷つく言葉を使わない
- 一、個人情報管理に気を付ける
- 一、顔写真は許可を取ってから載せる

〈考えよう 時と場合〉

- 一、常識の範囲内で使用する
- 一、使いすぎないようにする
- 一、十時以降は使用を控え、十一時以降は利用しない
- 一、学校には持たない
- 一、携帯などの置く場所を決める

※トラブルにあつたら、親に相談する